

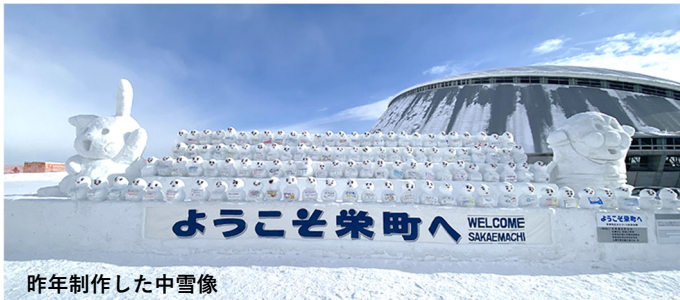


--令和7年1月9日(木)--

今年も制作、雪まつり中雪像



雪だるまは栄小！



昨年制作した中雪像

2月4日～11日まで、第75回さっぽろ雪まつりが開催され、つどいむ会場も設置されます。この日、栄町元気プロジェクト実行委員会(雪まつりウエルカム事業)が日の丸会館で開催され、つどいむ会場でのウエルカム事業が審議されました。

中雪像は、ピカチュウ、アンパンマンで、ひな壇にのせる雪だるま100体余りは、栄小学校2年生58名が制作にあたります。1月31日のひな壇づくりは、今年も東区緑化協会の全面的な支援のもとに実施します。2月1日、2日は、実行委員のほか、若者支援センターや東消防署の協力で中雪



▲雪まつりウエルカム事業を支える実行委員メンバー

像づくりを行い、昼食は、栄東連合町内会女性部がカレーライスや豚汁の炊き出しを行います。2月3日には、栄小の児童を青少年育成委員、実行委員、町内会有志がサポートしながら制作し、事前に児童が書いたメッセージカードを雪だるまに下げて完成です。

完成後は、期間中、毎早朝に雪像の雪払いなどのメンテナンスを行い、クオリティを保ちながら来場客を温かく迎えます。土日、祝日には、午前と午後、ウエルカム雪像前で地域の中高校生によるシャッター押しボランティアも行う予定です。



▲昨年のシャッター押しボランティアの様子

--令和7年1月20日(月)--

盆踊りは楽し！

今年は8月2日、3日に開催へ

年が明け、栄東地区の盆踊り教室はこの日が初日です。日の丸会館では、皆さん楽しそうな表情でハツラツと様々な曲を踊りました。

この日は、準備運動を兼ねて「子ども盆踊り唄」「北海盆踊り」「北海盆踊り(よされ節)」に続いて、「鹿児島おはら節」となんとB'zの「ultra soul」と続きます。ディスコにソウルとなんでも盆踊りに。オーソドックスな「すみだ音頭」「おこさ節」

「真室川音頭」、そして新曲の「八木節」も、わずかな振り付け指導でスムーズに踊ります。

最後は、「ダンシング・クイーン」、そして、B'zの「ultra soul」で締め、あっという間に2時間が終了です。今年の「ひのまる公園盆おどり」は、8月2日、3日の開催を予定しています。盆踊り教室の皆さんが、会場を盛り上げてきっと踊りの輪を広げてくれることでしょう。



令和7年1月15日(水)--

華やかに新年を始動

栄東新年交礼会



運営訓練などに対する高い評価とともに「東区としては、健康や防災などに力点を置きながら、今後も町内会活動を支援するとともに、町内会を中心とするまちづくり活動の活性化に取り組んでまいりたい」との挨拶がありました。

祝杯は、雪まつりウエルカム事業で多大なご支援をいただいている東区緑化協会の市川俊明・会長の音頭で杯を交わし、開宴しました。参加者は、日ごろから栄東地区のまちづくり活動を共に進めている方々です。新年の挨拶を交わしながら、楽しく歓談して絆を深めました。

最後は、札幌丘珠空港ビル株式会社の見上雄一・専務取締役の音頭の一本締めで、華やかなひとときを閉幕しました。いよいよ、令和7年もスタートし、1月末からは地区を挙げての雪まつりウエルカム事業が始まります。



栄東地区新年交礼会が、日の丸会館で開催されました。感染予防に配慮して、今年も規模を抑えながら、地区内町内会や関係団体、行政機関、協力企業など66名が出席して新年を祝いました。

開会にあたって菊地裕嗣・同連合町内会長から、「栄東地区を取り巻く環境は大きく変化するが、今年も関係機関が一層連携協力して、より安全安心に暮らせるまちづくりを進めたい」との挨拶がありました。

また、ご出席の来賓の方々をご紹介の後、来賓代表の中澤伸之・東区長より栄東地区の雪まつりウエルカム事業、ひのまるちびっ子なつまつり、盆踊りなどのほか、地区独自の住民主体の避難所



▲開会の挨拶をする菊地裕嗣・栄東連合町内会長



▲ご来賓の中澤伸之・東区長

栄東まちづくりセンターで

滑り止めの砂を配布中

冷え込みが厳しくなり、ツルツル路面がしやすい季節になりました。凍結路面对策の一環として、市内の歩道などに歩行者用砂箱が設置されていますが、栄東まちづくりセンターでも、冬期間、滑り止めの砂を配布しています。

歩道での砂まきがしやすいようにペットボトルに入れた砂も用意しています。同センターの風除室内に置いてありますので、開庁時間にどうぞお気軽にご利用ください。



◆◆栄東まちづくりセンター◆◆

電話：711-2203 住所：東区北41条東14丁目3-1

開庁日時：月～金曜日 8:45～17:15